

**コメント関連テーブル**

**ファイル仕様説明書**

**令和6年度版**

**編集 社会保険診療報酬支払基金**

## 目 次

1	ファイルの形式 .....	1
2	コメント関連テーブルの情報表記仕様 .....	2

## 1 ファイルの形式

- (1) 項目間の区切り文字は「,」（カンマ）とする。
- (2) 各項目の値は、モード（「数字」、「英数」及び「漢字」）に関わらず、引用符「"」（ダブルクォーテーション）を前後に付す。
- (3) 最大バイトは引用符「"」を除いたバイト数とする。
- (4) 0バイトの文字列（Null）の場合は、引用符「"」を続けて記録する。

2 コメント関連テーブルの情報表記仕様

項番	項目名	形式			内 容
		モード	最大バイト	項目形式	
1	変更区分	数字	1	固定	<p>レコードの異動状況を表す。</p> <p>0：前テーブルの内容と同じであることを表す。            1：抹消            2：復活            3：新規            5：変更            9：廃止</p> <p>「9：廃止」は、次回テーブル更新時に当該レコードを削除する。</p>
2	コメント記載通知等	数字	1	固定	<p>「診療報酬請求書等の記載要領」の別表Ⅰ、別表Ⅱ、別表Ⅲ（以下「記載要領別表Ⅰ」、「記載要領別表Ⅱ」及び「記載要領別表Ⅲ」という。）及び「訪問看護療養費請求書の記載要領」の別表Ⅰ（以下「記載要領（訪問看護）別表Ⅰ」という。）を表す。</p> <p>0：「1」から「7」以外の箇所に掲載されているもの            1：記載要領別表Ⅰ（医科）に掲載されているもの            3：記載要領別表Ⅰ（歯科）に掲載されているもの            4：記載要領別表Ⅰ（調剤）に掲載されているもの            5：記載要領別表Ⅱ（医薬品）に掲載されているもの            6：記載要領別表Ⅲ（検査値）に掲載されているもの            7：記載要領（訪問看護）別表Ⅰに掲載されているもの</p>
3	項番	数字	4	固定	<p>記載要領別表Ⅰ、記載要領別表Ⅱ、記載要領別表Ⅲ又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰの「項番」列の値を設定する。            記載要領別表Ⅰ、記載要領別表Ⅱ、記載要領別表Ⅲ又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰ以外に掲載されている場合は、「0000」を設定する。</p>
4	区分	英数 又は 漢字	64	可変	<p>記載要領別表Ⅰ又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰの「区分」列の値を設定する。            記載要領別表Ⅰの「診療（調剤）行為名称等」の列の値に「長期収載品の選定療養に関する取扱い」が記載されている場合は、当該列の値を設定する。            記載要領別表Ⅰ又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰ以外に掲載されている場合は、「0000」を設定する。</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
5	枝番	数字	2	固定	<p>項番内に複数の条件がある場合は、条件ごとに「01」から昇順に枝番を設定する。</p> <p>条件が1つの場合は、「00」を設定する。</p>
6	診療（調剤）行為 コード	数字	9	固定	<p>&lt;医科診療行為の場合&gt; 医科診療行為マスターの項番3「診療行為コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p>&lt;歯科診療行為の場合&gt; 歯科診療行為マスター・基本テーブルの項番3「歯科診療行為コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p>&lt;調剤行為の場合&gt; 調剤行為マスターの項番3「調剤行為コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p>&lt;医薬品の場合&gt;医薬品マスターの項番3「医薬品コード」に設定されているコードを設定する。&lt;長期収載品の選定療養に関する取扱いの場合&gt; 項番4「区分」が「長期収載品の選定療養に関する取扱い」である場合であって、対象となる医薬品を示す場合は、項番2「コメント記載通知等」に応じて次のコードを設定する。 なお、対象となる医薬品は医薬品マスターの項番42「選定療養区分」に「1」を設定する。</p> <p>819999999：コメント記載通知等が「1」の場合</p> <p>839999999：コメント記載通知等が「3」の場合</p> <p>849999999：コメント記載通知等が「4」の場合</p> <p>&lt;訪問看護療養費の場合&gt; 訪問看護療養費マスター・基本テーブルの項番3「訪問看護療養費コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p>&lt;診療（調剤）行為が特定できない場合&gt;</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
					<p>項番2「コメント記載通知等」に応じて次のコードを設定する。</p> <p>199999999：コメント記載通知等が「1」の場合</p> <p>399999999：コメント記載通知等が「3」の場合</p> <p>499999999：コメント記載通知等が「4」の場合</p> <p>699999999：コメント記載通知等が「5」の場合</p> <p>799999999：コメント記載通知等が「7」の場合</p>
7	加算コード	英数	5	可変	<p>&lt; 医科診療行為、調剤行為、検査値、医薬品又は訪問看護療養費の場合 &gt;</p> <p>記録を省略する。</p> <p>&lt; 歯科診療行為の場合 &gt;</p> <p>歯科診療行為マスター・基本テーブルの項番8「加算コード」に設定されているコードを設定する。</p> <p>また、コードが399999999又は839999999の場合は、「00000」を設定する。</p>
8	省略漢字名称	漢字	64	可変	<p>&lt; 医科診療行為又は検査値の場合 &gt;</p> <p>医科診療行為マスターの項番5「省略漢字名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p>&lt; 歯科診療行為の場合 &gt;</p> <p>歯科診療行為マスター・基本テーブルの項番10「省略名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p>&lt; 調剤行為の場合 &gt;</p> <p>調剤行為マスターの項番5「漢字名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p>&lt; 医薬品の場合 &gt;</p> <p>医薬品マスターの項番5「漢字名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p>&lt; 長期収載品の選定療養に関する取扱いの場合 &gt;</p> <p>項番6「診療（調剤）行為コード」に「長期収載品の選</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
					<p>定療養に関する取扱い」のコードを設定している場合に、次の名称を設定する。</p> <p>*** 選定療養対象医薬品1 *** :「81999999」の場合</p> <p>*** 選定療養対象医薬品3 *** :「83999999」の場合</p> <p>*** 選定療養対象医薬品4 *** :「84999999」の場合</p> <p>&lt;訪問看護療養費の場合&gt; 訪問看護療養費マスター・基本テーブルの項番9「省略名称」に設定されている名称を設定する。</p> <p>&lt;診療（調剤）行為が特定できない場合&gt; 項番2「コメント記載通知等」に応じて次の名称を設定する。</p> <p>*** 医科診療行為特定不能 *** :コメント記載通知等が「1」の場合</p> <p>*** 歯科診療行為特定不能 *** :コメント記載通知等が「3」の場合</p> <p>*** 調剤行為特定不能 *** :コメント記載通知等が「4」の場合</p> <p>*** 訪問看護療養費特定不能 *** :コメント記載通知等が「7」の場合</p>
	コメント又は患者の状態コード				
9	コメントコード	数字	9	固定	記載要領別表Ⅰ、記載要領別表Ⅱ、記載要領別表Ⅲ又は記載要領（訪問看護）別表Ⅰの「レセプト電算処理システム用コード」列に収載されているコメントコードを設定する。
10	患者の状態コード	数字	3	可変	記載要領別表Ⅰの「レセプト電算処理システム用コード」列に収載されている患者の状態コードを設定する。 患者の状態コードが収載されていない場合は、記録を省略する。
11	コメント文	漢字	300	可変	コメントマスターの項番7「漢字名称」に設定されている文字列を設定する。
12	変更年月日	数字	8	固定	当該関連情報に変更等が生じた場合に、適用となる日付を西暦年「4桁」、月「2桁」及び日「2桁」の8桁で表す。
13	廃止年月日	数字	8	固定	当該関連情報の適用が有効な最終日付を西暦年「4桁」、

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
					月「2桁」及び日「2桁」の8桁で表す。
14	条件区分	数字	2	固定	<p>コメントコードの選択に係る条件を表す。</p> <p>00:「01」、「02」、「03」、「10」、「11」、「12」、「13」及び「20」以外の場合</p> <p>01:対象の診療（調剤）行為の算定が条件であって、それ以外の条件がない場合</p> <p>02:対象の診療（調剤）行為の算定が条件であって、入院又は入院外のいずれかで算定した場合</p> <p>03:対象の診療（調剤）行為の算定が条件であって、複数回算定した場合</p> <p>10:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「00」と同義</p> <p>11:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「01」と同義</p> <p>12:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「02」と同義</p> <p>13:DPC医療機関は省略可 DPC医療機関以外は「03」と同義</p> <p>20:長期収載品を選定療養として処方しない場合</p>
15	非算定理由コメント	数字	1	固定	<p>診療（調剤）行為を算定しなかった場合に記録するコメントか否かを表す。</p> <p>0:「1」以外のコメント</p> <p>1:対象の診療（調剤）行為を算定しなかった場合であって、条件に合致する場合に記録するコメント</p>
16	入外区分	数字	1	固定	<p>項番14「条件区分」が「02」の場合、入院又は入院外いずれの条件かを表す。</p> <p>1:入院</p> <p>2:入院外</p> <p>上記以外の場合は「0」を設定する。</p>
17	算定回数	数字	3	固定	<p>項番14「条件区分」が「03」又は「13」の場合、項番9「コメントコード」又は項番10「患者の状態コード」の記録が必要となる対象の診療（調剤）行為の算定回数を表す。</p> <p>上記以外の場合は「000」を設定する。</p>

項番	項目名	形 式			内 容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
18	公表順序番号	数字	9	固定	「記載要領別表Ⅰ」、「記載要領別表Ⅱ」、「記載要領別表Ⅲ」記載要領（訪問看護）別表Ⅰによる順序番号を設定する。
19	予備	数字	1	可変	未使用：省略
20	予備	数字	1	可変	未使用：省略
21	予備	数字	1	可変	未使用：省略
22	予備	数字	1	可変	未使用：省略
23	予備	数字	1	可変	未使用：省略
24	予備	数字	1	可変	未使用：省略
25	予備	数字	1	可変	未使用：省略
26	予備	数字	1	可変	未使用：省略
27	予備	数字	1	可変	未使用：省略
28	予備	数字	1	可変	未使用：省略
29	予備	数字	1	可変	未使用：省略
30	予備	数字	1	可変	未使用：省略